

西日本 OB 連盟関西地域事務局からの通知

関西地域事務局より下記の通知文が届きました。暁会員の皆様は下記内容を熟読の上、安全対策の再確認をお願いいたします。

西日本 OB サッカー連盟関西の安全対策の再確認

チーム連絡責任者各位 皆さま方におかれましては西日本 OB サッカー連盟関西の大会運営に各段のご協力を賜りありがとうございます。ご承知のように、西日本 OB サッカー連盟関西はサッカーを、生涯を通じて楽しむことを目的として『生涯現役』を標榜し、『友好第一、勝敗第二』の精神で大会を運営して参りました。

具体的な安全対策として、スライディングタックル及びショルダーチャージを禁止し、『怪我をしない、怪我をさせない』を合言葉に安全重視をして参りました。サッカーでの転倒事故は鎖骨骨折や腱断裂、脚部骨折など重症の負傷につながり、長期間の離脱や再起不能など選手生命に甚大な影響をもたらしています。JFA（日本サッカー協会）においても高齢者プレイヤー人口の増大を受け、安全対策に取り組みを強化しています。2024 年度の O-70 関西大会、全国大会においては大会規則で『本大会において、スライディングタックル及びショルダーチャージの行為を禁止する。反則後のプレイの再開については、直接フリーkick またはペナルティキックとする。』また、レフェリングの留意事項としてスライディングタックルで転倒させた場合は退場或いは警告の処分を追加するとされました。

再確認として西日本 OB サッカー連盟関西の大会規則として下記の内容を確認しますので貴チーム内に周知徹底をお願いします。特に審判を担当される方には、危険防止を重要視して、ゲーム開始のファーストコンタクトから躊躇せず毅然として厳しく笛を吹き、安全第一で決して流さないレフェリングをお願いします。

【西日本 OB サッカー連盟関西の大会規則】

『すべてのカテゴリーの大会においてのスライディングタックル及びショルダーチャージの行為を禁止する。反則後のプレイの再開については、直接フリーキック又はペナルティキックとする。また、レフェリングの留意事項としてスライディングタックルで転倒させた場合は退場或いは警告の処分を追加する。』